

需要獲得

ものづくり

筒井時正玩具花火製造所株式会社

福岡県みやま市

現存する4社の国内線香花火製造所のうちの1つ 伝統は革新の積み重ねと捉える業界のイノベーター

玩具花火を90年以上製造する花火メーカー。1990年代に廃業した国内唯一の線香花火製造所から製造技術や職人を継承した企業で、現存する4社の国内線香花火製造所のうちの1つ。「伝統は革新の積み重ね」と捉え、贈答品としても好評な桐箱に収められたデザイン性のある花火をはじめ、大量安価方式では製造できない、現代のライフスタイルにも合致した自社ブランド商品の開発に取り組む一方、花火づくり体験ワークショップを通じた日本の花火文化の継承にも積極的に取り組む、花火業界のイノベーター企業。

所在地 福岡県みやま市高田町竹飯1950-1

電話/FAX 0944-67-0764 / 0944-67-2347

URL <https://tsutsuitokimasa.jp/>

代表者 社長 筒井 良太

設立 1929年

資本金 800万円

従業員数 5人



自社ブランド商品の開発による、安価な海外産花火との差別化

安価な海外産の花火に価格で対抗するのではなく、独自性溢れる自社ブランド商品を開発し、差別化を行っていることが、同社ビジネスモデルの最大の強みである。デザインを一から学び、外部デザイナーの協力も得て、ギフトにもなるよう桐箱に収められた装飾性のある華やかな線香花火をはじめ、多種多様な自社商品を開発した。展示会へ積極的に参加することで卸売業者を通さない販路を確立し、現在、自社ブランド製品は売上の7割を占め、日本全国200カ所程度のショップで取り扱われている。



線香花火「筒井時正」

日本の花火文化を新たな形で次の時代へ繋ぐ

現社長は福岡県八女市にあった日本最後の線香花火専門の製造所で修行し、基礎技術と職人を引き継いだ。国産の高品質な線香花火を作るため、改めて火薬配合などすべてを見直し、また、ブランディング戦略にも取り組んだ。近年、都市圏を中心に公園や浜辺といった公共の場所での花火が禁止され、業界には逆風が吹くなか、花火関係の研究者等も参加する「玩具花火研究所」を立ちあげるなど、自社商品ではなく日本の花火文化を、次の世代へ、また世界へ繋げていくための仕掛け作りにも、積極的に取り組んでいる。



線香花火ワークショップ

自社ブランド製品は海外からも熱視線。「花火文化」の海外展開を目指す

同社の花火製品は海外からも注目されており、「COOL JAPAN AWARD」や「TOPAWARDS ASIA」といった賞も受賞。花火製品は機内持ち込みができないため、現時点で海外展開は行えていないものの、花火研究者とも共同で展開方法を模索中。自社商品というよりも、文化を海外に発信していくことが何より重要と考えており、イタリアで開催予定だった国際花火フォーラム(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)にて、日本の花火文化の情報発信を企画していた。



COOL JAPAN AWARD